（新規申請書）

法曹養成連携協定に係る新規申請について

令和○年○月○日

文部科学大臣　殿

連携する大学の学部における連携法曹基礎課程は、早期卒業制度の導入など大学として判断を要することが含まれますので、必ず大学間での合意形成をした上で、法科大学院のある大学の学長が責任を持って申請してください。

○○大学長

○○　○○

本学の法科大学院（○○研究科○○専攻）の教育との円滑な接続を図るための課程を○○大学が○○学部○○学科に置き、法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律第６条第２項に規定する事項等について、別添のとおり協定を締結しましたので、同条第３項に該当することについて、同条第１項に基づき、認定くださるようお願いします。

締結した協定の概要は下記のとおりです。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 法曹養成連携協定の名称 | 〇〇大学大学院（○○研究科）及び○○大学（○学部）の法曹養成連携協定（この例によらず、連携協定の正式名称を記載すること） |
| 連携法科大学院の名称 | 〇〇大学大学院○○研究科○○専攻 |
| 連携法曹基礎課程（法曹コース）を置く大学の名称 | 〇〇大学○学部○○学科 |
| 法曹養成連携協定の有効期間 | 令和○年○月○日から○年間  （期間満了後は○年ごとに自動更新） |

※グレーアウトしている箇所や黄色い吹き出しは、提出時に削除してください。